

2024 年度春季大会優秀講演発表賞受賞者

2024 年度春季大会は、2024 年 5 月 21 日(火)～23 日(木)の 3 日間、東京工業大学すずかけ台キャンパスで開催しました。学生会員の講演発表のうち、下記の 13 名の学生会員に優秀講演発表賞を授与することが決定致しました。

青 木 勇 太 (東京大学)

「フラッシュ現象を利用した急速凝固に基づく  $\text{Al}_2\text{O}_3\text{-8YSZ}$  共晶組織の微細化」

稲 垣 俊 汰 (名古屋大学)

「チタン酸ストロンチウム( $\text{SrTiO}_3$ )フラッシュ焼結体における点欠陥形成」

大 城 快 之 (東京大学)

「フラッシュ現象を利用した  $\text{NiO-YSZ}$  ラメラ状共晶組織の作製」

岡 宏 樹 (名古屋大学)

「L-PBF 造形 Cu-Al 合金の焼鈍及び選択的エッチングによる階層的ポーラス Cu の開発」

岸 遼 太 (豊橋技術科学大学)

「液相法で合成した  $\text{Li}_{10}\text{GeP}_2\text{S}_{12}$  固体電解質の電気化学特性と構造解析」

宍 戸 雅 紀 (東京工業大学)

「全固体電池用  $\text{graphite-Li}_{10}\text{P}_3\text{S}_{12}\text{Br}$  複合体負極の電気化学特性」

高 橋 一 樹 (東京工業大学)

「 $\text{BiCoO}_3$  を母物質とした新規非鉛負熱膨張材料の実現」

中 井 慎 司 (京都大学)

「La 置換および La-Co 共置換 M 型フェライトの相安定下限温度」

吉 田 光太朗 (東京工業大学)

「全固体 4 電極式セルを用いた硫化物系固体電解質界面の  $\text{Li}^+$  移動抵抗の電気化学測定」

李 炎 釗 (東京工業大学)

「薄膜電池を用いた酸化物正極/硫化物固体電解質モデル界面の電気化学特性」

Quetzalmaflor MIRANDA (長岡技術科学大学)

「Joining of SiC-disperses  $\text{Al}_2\text{O}_3$  composite to Ti by vacuum brazing technique」

Kamarul Aiman Bin SHARIFFUDDIN (東京大学)

「High-Temperature Flexural Behavior in Yttria-Stabilized Tetragonal Zirconia Polycrystal under the Alternating Current Field」

Louis LESAGE (東北大学)

「Thermodynamically controlled elaboration of porous powder by liquid metal dealloying」

(総評)

今春季大会での優秀講演発表賞への応募講演は 72 件でした。

今大会発表申込 153 件のうち半数近くが学生による発表で、学生の積極的な学会参加の様子がうかがえます。今回の研究内容をより深め、次回大会でも発表頂けることを期待しております。

(一社) 粉体粉末冶金協会 会長 尾崎由紀子